



ひよどりっ子

第40号

H26.10.5

北区青少年育成協議会ひよどり台支部
発行責任者: 支部長 高橋 貞美
TEL・FAX 7 4 3 - 0 6 4 1
編 集: 有限会社スタジオビーワット

安心・安全 明るい未来のひよどり台

ひよどり台小学校長 小林 秀行

雨の多い夏休みでした。少し涼しく、いつもの夏休みと比べるとなんだか物足りないような気がしました。皆さまはいかがお過ごしでしたでしょうか。

ひよどり台小学校の児童は、大きな怪我や病気の報告もなく9月になって元気な笑顔が学校中にあふれています。これは、青少年育成協議会ひよどり支部（以下、青少協）の皆さまのお陰であると感謝しております。

日ごろより、ひよどり台っ子のためにお忙しい中、登下校の見守りをはじめ、いろいろな活動への支援をいただいております。

皆様方の活動を通して、子供たちは、安心してお話をしよよい大人であることを認識します。困った時は、信用できる大人だから「助けてもらおう。」と大事に至るまでに援助を申し出る事ができます。このように子供たちにとって『安心』が多いということは、安全な町であるという事とおもっております。

4月当初、1年生だけが早く下校する日が数日あります。1年生を送るのに担任以外で下校補助ができる先生が、二人しかいませんでした。そんな時、青少協の方が下校補助として、子供たちと一緒に下校していただきました。本当に助かりました。ありがとうございました。

その他でも下校時、こけて泣いている児童を学校まで連れてきていただいたこともありました。

これから、大きくなっていくひよどり台っ子は、青少協の方々の支援を忘れず、まわりの人のために支援できるやさしい子に育っていくと感じております。

皆さまの活動が、このひよどり台のまちに『やさしさ』をあふれさせ、今以上に笑顔いっぱいの明るい町になっていくように願っております。

これからも学校、保護者、地域の三角形がうまく結び合い、その三角形がトライアングルのようなすんだ音がひよどり台全域に響き渡るようにしたいものです。

これから、寒い冬がやってきます。青少協の皆様方におかれましては、お身体に気をつけていただき、益々お元気に活動ができます事をお祈りしております。

「よくそんだけしてくれるね！」

鴨台中学校 PTA 会長 市岡 陽子

暑い日も過ぎつつあり、朝夕とだいぶ涼しくなり間近かに迫った体育祭・運動会と行事も目白押しですが、今年は盆踊りの無い寂しい夏休みでしたが、そこでも地域の方々は何ヶ月も下準備していただいたのに PTA としては申し訳なく思っております。

私は、今年から PTA 会長をさせて頂いておりますが、保護者の皆様には育児・家庭・仕事といった厳しい中でも PTA 活動して頂き感謝しております。

ひよどり台は特に、地域の方々に子供たちの色々な形でのお世話を頂き感謝し…、学校の先生方にもパトロールなど頂き感謝し…、ひよどり台は本当に皆で子育て出来ているのだと思っております。

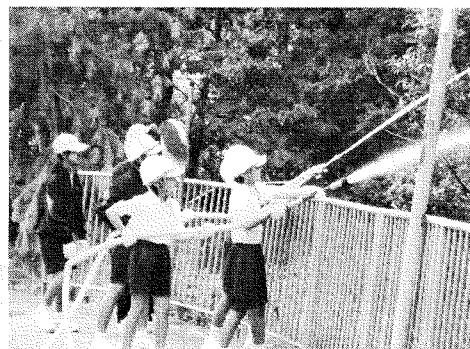
市の PTA 会議でも自慢出来るほど、皆で子供たちを見て頂いて他の地域や学校ではないと思い「よくそんだけしてくれるね！」と誉めて頂いております。

私自身も子供が多く目が行き届かない部分も多いですが…地域の方々が、見て頂いているという安心感もあります。

まだまだ、目が離せない子供達なので…長男もやっぱりひよどり台大好きで大阪の専門学校に行ってるのにしょっちゅう帰ってきます。私自身も小学校はひよどり台で、戻って同級生などもいて、やっぱりみんなひよどり台、大好きなんやなあ～って感じています。

PTA もまだまだ道半ばですが…いい形で地域や学校にお返し出来るように考えて行きたいと思っております。

どうぞこれからも、ひよどり台の子供達が、健全に成長していきますよう皆様のご協力、ご支援をよろしくお願いいたします。



秋を楽しむハイキング

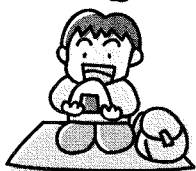
ひよどり山プレーパーク共催

日時 11月9日(日) 午前9時集合

場所 ひよどり台中央公園⇔しあわせの村

参加費 こども: 300円 おとな: 500円

参加申込 学校などで配布の申込書で10月16日までに



さわやかな秋の一日をご家族・友だちとハイキングの後、みんなで楽しくバーベキュー。

子ども達の安全を願って！

ひよどり台小学校子どもたちを見守る会代表 林 喜久治

今年の5月から、「ひよどり台小学校子どもたちを見守る会（あと、見守る会といいます）」の代表を前代表の中尾さんから引継いだ林と申します。

代表として引継ぐことに不安があるのですが、見守る会は設立されて今年で満10年という節目を迎えます。中尾前代表はじめ先輩諸氏がいままでに築き上げてきたしっかりとした活動基盤を守って、いままで通りの活動を目指したいと思います。

ここでは、見守る会の活動について少し紹介したいと思います。

規約では、見守る会の目的は「ひよどり台小学校の子どもたちを見守ることにより安全を確保し、地域住民の平和と安心を保持する」となっています。現在、会員は149名、PTAから継続して会員になっていただいている方もおられます。高齢者から若い人達で夫々ができる範囲で関わっておられるのを見て、大変頼もしく思います。

第1の活動は、小学校開校時には学校入口で「訪問者の監視」活動をしていることです。2時間ずつ交代で授業のある時間すべてをカバーしています。昨年度は199日、延人数1321名の活動です。

第2の活動は、低学年を対象に毎週金曜日に下校時パトロールを実施しています。

第3の活動は、青少協主催ですが「朝の立ち番」を行なっています。5か所の交差点で登校時毎日実施しています。最近では登校時の立ち番に加えて下校時の立ち番も一部で行っています。

第4の活動は、1、2年生を対象に毎週木曜日の放課後「ひよどりっ子のびのびひろば」活動を行なっています。



また、今年は初めて全学年対象に「夏休みのびのびひろばスポーツ大会」を行ないました。116名が元気に参加して楽しみました。これからも継続したいと思います。

ひよどり台では、その他に子ども達の健全育成を願っていろいろの活動やイベントが行なわれています。

防災ジュニアチームの活動は地域の各世代を結ぶ潤滑油となり、住民コミュニティ活性化及び地域防災力を高める役割を果たしています。幼児を対象とするプ

レーパークの活動は子ども達が遊びやものづくりを学ぶ場になっています。各種の地域のイベント、防犯活動、環境改善活動も子ども達の安全・安心を願って活動が進められています。ひよどり台の子ども達は他の地域と比べるとこれらに沢山元気に参画してくれています。子ども達の安全を願って、ひいてはひよどり台の安全・安心を願って、これらの活動を続けていきたいと思っています。

「春のこどもまつり」に思うこと

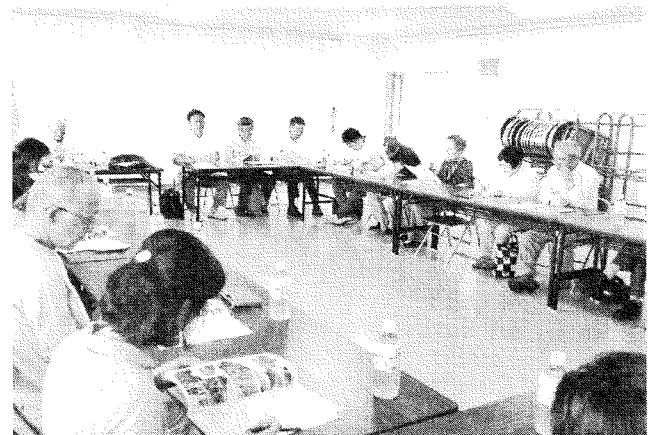
民生委員児童委員 藤井光子

ひよどり台のあちらこちらに空き地が残っていた頃、ひよどり台小学校は神戸市で2番目の生徒数と言う大所帯でどこを歩いても子供たちの姿・声がありました。

この青少協ひよどり台支部の「春のこどもまつり」も森林公園を中心に始まりました。

背中まで泥をあげて山道を駆け回り「スタンプラリー」や「宝探し」に一日を過ごしました。

そして、「春のこどもまつり」は毎年の行事として定着してきました。



中学生の皆さんが、2ヶ月も前からどんなゲームをしようか、アイデアを持ち寄るところから始まり、ポスターやゲームの小物作りと進みます。

アイデアの中には若い感覚がいっぱいで、私達はいつも感心させられております。

また、PTAのお母さん方もお忙しい中、お手伝いを引き受けてくださり、心強い助けがあって続いたのだと思います。

行事を作った人、参加した人、誰も心の隅に残してもらって大きくなってもらえればいいなと思っています。

今、子供たちはゲーム・スマホと指一本でいろいろな事をバーチャルの世界で体験することができます。しかし、そこには本当の物がありません。子供たちには本当の花の色に美しさを感じたり、風の強さを肌で感じたり、人と話をして怒ったり、笑ったり、喜んだりと体で感じて自分の物にして成長して行って欲しいと願っています。

その一つに「春のこどもまつり」もお手伝い出来ませぬ事を願っています。

春の子どもまつり

(フリースロー) 中2 上村 勇樹

今年も「春の子ども祭り」の時期となり、生徒会執行部として「春の子ども祭り」に参加して、自分は全体ゲームの総合司会と「フリースロー」を担当しました。今年には会長がいなかったため、僕が総合司会をして、小学生の前に立ち、緊張する場面もありましたが、子ども達が「難しいけど、たのしい!」と言ってくれたり、「このゲームも来年もしてほしい」という一言を聞きました。その時僕は、春の子ども祭りに参加して苦勞しながらでもできたので、良かったなと思いました。

「春の子ども祭り」は、1月13日の第1回春の子ども祭りの打ち合わせに始まり、ゲームの準備をしたり、ポスター制作をしたりして本番を迎えて、苦勞して3月15日を迎えました。緊張や苦勞などをしながらここに来ました。

始めは「仲間づくり」。仲間分けをしている時に少しアクシデントがあり、時間がかかってしまいましたが、子ども達の輝いている目にとても圧倒されました。その後の班での活動は、なかなか来なくて、中学生の数名が来て、遊んでいましたが、グループで来て、ゴールリングに入った時の嬉しさと達成感に心を打たれました。

最後の全体ゲーム「〇×ゲーム」は、自分でクイズを考えて、問題を言っている時に、子ども達が「どっちやる? こっちじゃない。」と考えている姿にとても感動しました。

子ども達の笑顔を見ていると、自分は先程も言ったように、この日を終えて良かったなと本当に思いました。この経験をバネにして、これからの学校生活に生かしていきたいと思ひます。自分の中でも成功した部分、失敗した部分がありましたが、この失敗した部分をなくしていきたいです。



(らくがきランド) 中2 山下 琴音

2か月前から用意していた「春の子どもまつり」がようやく行われました。時間をかけて用意したので朝から少し緊張していました。

私が担当した「らくがきランド」は、紙皿に絵を描いてもらうのが人気でした。最初から最後まで周りが片づけをはじめ、最後の全体ゲームをしている時までずっとしてくれる子がいました。家族皆に当てて絵を描いていました。とても家族思いの優しい子なんだなと思ひ、心が温かくなりました。帰るときに「ありがとう。」と人見知りなのか恥ずかしがりながら頑張っけて言ってくれている様子でうれしかったです。終わるのがとても速く感じるほど楽しかったです。

オープニングやエンディングの吹奏楽の演奏、ひよどり台太鼓は練習の成果が出て良かったです。次の地域行事も皆で協力して頑張ります。今年竹伐りから始まり、60本の竹を組み立てて、どんどまつりに臨むことが出来たのでとても良かったです。その竹が点火をして燃えている姿を見ていると今までの苦勞が全部吹き飛んだような気がしました。そして、こういった日本の風習を理解して、どんどまつりの燃えている様子を見ていると「日本の昔からの伝統行事が続いて、これからも続けてほしい」と強く願ひ、今日の様子を見ていました。去年は雨でどんどまつりが中止となってしまひ、悔いが残っけてしまひましたが、今年、

見事な晴れの中でどんどまつりをする事が出来たので、去年の悔いを晴らす事が出来て良かったです。PTAの方や青少協の方々など、今日のために裏で支えてくれた人に感謝したいと思ひます。

(射的) 中2 山野 夏海

私は、今まであまりこの祭りに参加したことがなかったけれど、ちゃんと成功してよかったです。

はじめはどうなるかと思ひていましたが、小学校PTAのお母さん方と協力してゴム鉄砲たくさん作ることができました。本番は、遊びに来てくれた子供達が楽しそうに遊んでくれてうれしかったです。

最後まで、自分まで楽しく参加できてよかったです。

(キックボリング) 中2 牧本 匠味

今年の「ふれあい春の子どもまつり」も無事終えることが出来ました。

本番の日は3月の中旬でしたが、生徒会が動き出したのは1月のどんどまつりが終わっけてすぐでした。行うゲームを決め、ゲームの担当を決め、内容を考えたりと忙しい日々でした。

とても長かった準備期間の割に、本番はすぐ終わっけてしまひました。自分の持ち場について、班を待っていれば、あっという間に時間が過ぎてしまひました。

小学生たちは、言うことも聞かずにはしゃいでしまひましたが、それが小学生らしくとてもかわいかったです。また、太鼓もとても良い音がでており、自分たちがやっていた時のことも思ひ出して、とても感動しました。

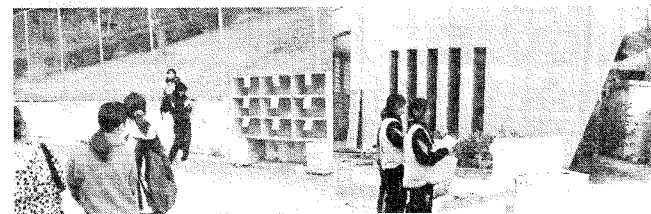
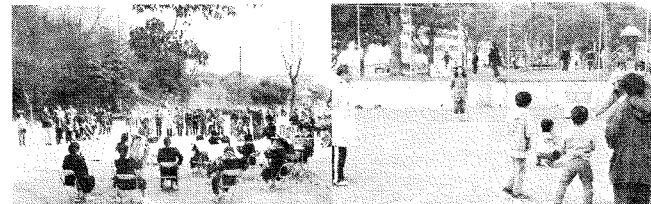
「春の子どもまつり」が成功に終わりととても安心しました。次の行事に向けて、またがんばります。

(人間すごろく) 中2 石川 季歩

私は、今年春の子ども祭りをする事になり、少し不安に思ひ事もありましたが、楽しみにしてしまひました。準備の時は地域のf方などに手伝っけていただきながら、遊びに来てくれる子ども達のことを考えながら一つひとつ作業を進めていきました。

初めは全体ゲームからで、子ども達を集めて指示することが少し大変でした。ですが、「人間すごろく」を始めるとみんなすごく楽しそうな顔をして嬉しそうに遊んでくれたので良かったです。皆さんに迷惑をかけることもありましたが、しっかり手伝うことが出来たと思ひます。

ありがとうございました。



(もぐらたたき) 中2 松岡 桃花

私が小学生の時、このお祭りに参加したことがあります。その時はただ楽しんでただけでした。でも、今回、1月から企画し、当日朝から準備をしてとても大変でした。私は「もぐらたたき」を担当したのですが、小さい子ども達も楽しんでくれて、笑顔がたくさん見れて、大変な思ひもあったけれど、とてもうれしかったです。

迷惑をかけたこともありますが、少しでも地域の役に立てて良かったです。他の地域の行事にも積極的に参加していきたいです。

ありがとうございました。

キックボリング



区別指導員のしごと

区別指導員 幣 美佐代

「こんにちは、息子さんお元気ですか」

「息子は最近県外で働いて、今は一人暮らしをしているんですよ。」

「良かったですね。いつまでも親は心配するけど、充分一人で生計立てて頑張っているようで、安心できるね」とある知人とひよどり台センター近くであった時の会話でした。

ひよどり台に暮らして約38年、子育てが終わり、神戸市教育委員会より現在の区別指導員を委嘱されて18年になります。区別指導員ってと、私自身も一体どんな活動をされているのかわかりませんでした。神戸市内中学校区に1～2名の指導員が委嘱されており、鶴台中学校区内の指導員として引き受けさせていただきました。地域の子も達が安心して健全に育っていける事へのお手伝いをと、月数回校内巡視等、近隣校区、市内全域の小、中、高との情報交換を行ったり、タイムリーに子ども達の犯罪へ巻き込まれ防止への研修等、私達にも解りにくい、メール、ライン、IT、携帯電話に関する事例の勉強会などで教えて頂き、微力ながらも活動させて頂いています。

ひよどり台地域の子も達が健全に育ち、大人になってもひよどり台へ戻って、家族といっしょに、安心して住めるような街作りに、地域の方々は、登下校の見守り、夜間パトロール、各季節の行事にと、一生懸



命活動されています。子育てにやさしい街と自負しております。

「手は離しても、目は離さず。」をモットーに、今後も子ども達が地域で安心・安全で健全に育っていくことを祈って、活動を続けさせていただきます。

編集後記

秋の行事をお知らせする号です。2学期早々のお忙しい中でのお願いにもかかわらず、原稿をお寄せいただきありがとうございました。紙面をお借りいたしまして、厚くお礼申し上げます。子どもたちの感想文もご覧願います。

(中学校PTA)

ひよどり台支部活動報告

- 26.3/15 第32回ふれあい春の子どもまつり
1月13日、2月2日、3月9日と子ども実行委員の熱意のこもった実行委員会での準備により、多くのゲームが計画され、当日はオープニングに中学の吹奏楽、閉会前は小学校のひよどり台太鼓で締め、大勢の子どもの参加だけでなく、大勢の保護者が駆けつけていただきました
- 26.3/22 北区青少年フェスタ (ありまホール)
防災ジュニアチーム、中学校上村勇樹君が北区の[地域で子どもたちを語るの賞]を受賞



- 26.4/22、6/2 青少協支部役員会
26.6/18、9/3 ひよどり台っ子応援団運営委員会
26.6/6 青少協北区理事会
26.6/8 26年度支部総会 (26年度のスタート)
26.6/17 児童館運営委員会
26.7/3 北区青少協支部長会
26.7/19 エポック夜店
26.7/21-8/12 ラジオ体操
26.7/26 しあわせの村まつり
26.8/16 ひよどり台夏まつり (雨天中止)
26.10/5 青少協第2回支部会議、
広報紙No.40発行(団地内全4,000戸に配布)
登校時毎日・下校時随時の通学路の交通安全指導
定例の夜間パトロールに加えて、夏休み中の7/19のエポック夜店、7・26のしあわせの村まつりのパトロールを小・中学校PTAの方々と実施
夏休み中学校PTAの夜間パトロール
こども110番の家・店……小学校PTAのご尽力で、現在南町を合わせて130か所のご協力をいただき地域内に所在し、子ども達の安全を見守っていただいています。
- ひよどり台小学校のこどもたちを見守る会 (5/10総会)
ひよどりっ子のびのびひろば 1・2年生毎週木曜日
ふれあいのまちづくり協議会 (4/12総会)
ひよどりふれあい懇話会
ひよどり台元気クラブ (5/18総会)
ひよどり台交流プラザ

今後の予定

- 26.10/19 ひよどり台ワイワイフェスタ
26.11/9 秋を楽しむハイキング(しあわせの村)
デイキャンプ場で実施。詳しくは別に、学校・保育所などを通じてお知らせします
27.1/12 どんまつり
例年通り竹伐りに中学生の応援を得て、青少協の各種団体の皆さまの協力で実施予定
27.2/21 第3回支部会議
広報紙No.41発行(団地内全4,000戸に配布)
27.3/15 第33回ふれあい春の子どもまつり